

研究機関：広島大学

研究課題名	摂食障害に対する集団認知行動療法の効果と10年予後調査
研究責任者名	広島大学保健管理センター 准教授 岡本 百合
研究期間	平成29年5月19日 ～ 平成30年3月
対象者	平成7年4月から平成28年3月の間に、広島大学病院精神科で摂食障害集団認知行動療法による治療を受けられた患者
意義・目的	摂食障害に対する認知行動療法の効果については、現在神経性過食症に対しての有効性が明らかになっていますが、神経性やせ症についての効果はまだ明らかではありません。今回、摂食障害全体の治療効果と長期予後を明らかにするため、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は年齢、性別、身長、体重、病名、合併症、生活歴、グループ治療継続状況、治療継続状況です。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	ありません
試料・情報の管理責任者	広島大学保健管理センター 准教授 岡本 百合
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5479 広島大学病院精神科 医師（保健管理センター准教授） 岡本 百合